

小松協栄瓦企業組合環境行動計画

平成 22 年 12 月 7 日

取組方針

小松協栄瓦企業組合は、『日頃の小さな工夫の積み重ねが、大きな技術の改善につながる』ことをモットーに、顧客ニーズにあった瓦を製造しています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 22 年 12 月 7 日

小松協栄瓦企業組合

代表理事 池田 利明

3 環境負荷の低減目標

H24 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも H21 年です。）

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 2%削減する



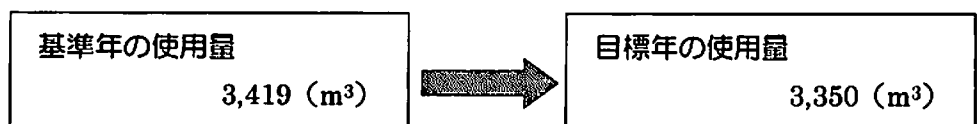
【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 2%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 2%削減する



【目標 4】 水使用量を 2%削減する



【目標 5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

（製造部門での活動）

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ 焼成炉の温度管理を徹底する
- ・ モーターのインバーター制御を検討する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

（事務・営業部門での取組）

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

【取組5】 その他の取組

- ・ 毎月、安全パトロールを行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

専務を委員長とする環境活動委員会を設け、半年に1回取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。

委 員 長：専務（オブザーバー理事長）
構成メンバー：製造部長、総務部長、品質管理推進部長、企画室長 各工場長、その他（委員長が必要と認めた者）
名 称：省エネ委員会